

## 第7次障害者計画等策定に係る実態調査の結果（速報）について

### 1 調査期間

令和7年12月9日(火)～令和8年1月13日(火)

### 2 調査方法

対象の方及び事業所に郵送(一部窓口配布)で調査票を配布し、無記名で郵送回収。

### 3 回収結果

対象者	発送数	回収数	回答率	前回回答率
I 在宅の方	2,900	1,112	38.3%	35.0%
II 施設に入所している方	300	207	69.0%	45.5%
III 18歳未満の方と保護者の方	1,000	403	40.3%	31.8%
IV 発達障害のある方	250	102	40.8%	26.9%
V 発達障害のある18歳未満の方とその保護者の方	180	58	32.2%	13.7%
VI サービス事業者の方	100	30	30.0%	43.0%
計	4,730	1,912	40.4%	35.2%

### 4 ヒアリング実施団体

千葉市内の障害者団体・障害者施設関係団体等14団体で実施。

団体の種類	団体名
当事者団体	・特定非営利活動法人千葉市視覚障害者協会 ・千葉市聴覚障害者協会 ・千葉市オストミー協会 ・NPO 法人千葉盲ろう者友の会 ・千葉市腎臓病患者友の会
障害児者の保護者の会・家族会	・千葉市肢体不自由児者父母の会 ・千葉市重症心身障害児(者)を守る会 ・千葉市手をつなぐ育成会 ・千葉市自閉症協会 ・千葉市精神障害者家族会連合会
障害者施設団体・事業所団体	・千葉市身体障害者施設連絡協議会・千葉市知的障害者福祉施設連絡協議会 ・千葉市心身障がい者ワークホーム等連絡会 ・千葉市障害福祉サービス事業者連絡協議会

(次ページあり)

## 5 集計結果（抜粋）

○「あなたは、障害のある人に対する市民の理解が、どの程度あると感じていますか。」

対象者	「1.良く理解されている」または「2.おおむね理解されている」と回答した割合	「1.良く理解されている」または「2.おおむね理解されている」と回答した割合(前回)
I 在宅の方	26.8%	23.5%
II 施設に入所している方	17.9%	22%
III 18歳未満の方と保護者の方	23.1%	14.4%
IV 発達障害のある方	17.6%	14.9%
V 発達障害のある18歳未満の方とその保護者の方	13.8%	20%

○「情報入手やコミュニケーションについて困ること」上位回答

対象者	上位回答
I 在宅の方	1位「17 特に困っていることはない」、2位「7 相手の話すスピードが速かったり、声が小さかったりして聞き取れないことがある」
III 18歳未満の方と保護者の方	「2 郵便物やチラシ、説明書などの文章が難しく、内容がわからないことがある」
IV 発達障害のある方	「10 自分の言いたいことを伝えるのに時間がかかり、相手を待たせたり、急かされたりしてしまう」
V 発達障害のある18歳未満の方とその保護者の方	「10 自分の言いたいことを伝えるのに時間がかかり、相手を待たせたり、急かされたりしてしまう」

○「障害者施策全般に望むこと」上位回答

対象者	上位回答
I 在宅の方	「5 外出時の支援(移動支援、タクシー・自動車燃料費等の助成)」
II 施設に入所している方	「5 外出時の支援(移動支援、タクシー・自動車燃料費等の助成)」
III 18歳未満の方と保護者の方	「2 日中活動系サービス(生活介護、児童発達支援等)」
IV 発達障害のある方	「6 企業、施設などでの就労の支援」
V 発達障害のある18歳未満の方とその保護者の方	「4 相談支援(障害者基幹相談支援センター、計画相談支援など)」